

第 8 章 経済部

産業振興課関係

1 産業振興

(1) 産業振興アピール事業

本市産業の活性化を図るため、農林商工の連携や6次産業化を推進するものである。

また、市内の優れた技術、技能を持って地域の特色ある産業や文化の振興に貢献している者を「鹿沼の名匠」として認定することで、「ものづくりのまち鹿沼」を広く市内外に発信し、技術者の従業意欲の向上や伝統技術の継承、後継者育成を推進するものである。

ア 農林商工連携・6次産業化支援

農林商工連携・6次産業化支援事業補助金

認定事業名	補助金額
「とちおとめ」や「ミルキーベリー」の加工品開発と販路開拓	555,000 円
自家野菜の洋菓子製造開発とギフト商品の製造開発	216,000 円

イ 鹿沼の名匠認定

応募件数	認定件数	業 種
0 件	0 件	—

新規認定者なし。鹿沼の名匠認定者 20名

2 商工業振興

(1) 商工業団体育成指導事業

商工業団体等（栃木県中小企業団体中央会・鹿沼商工会議所・鹿沼建具商工組合・鹿沼たばこ販売協同組合・鹿沼工業団地総合管理協会・鹿沼機械金属工業協同組合・鹿沼木工団地協同組合・鹿沼武子工業団地連絡協議会・栗野商工会・鹿沼市企業支援センター運営協議会）の運営助成を行い、組織活動を促進したものである。

(2) 商業振興推進事業

ア 地域商店会等運営支援事業補助

商店街等のイメージアップや環境負荷の軽減等を図り、地域商業振興を促進することを目的に商業団体で共同設置する施設の整備を支援した。

交付事由	件数	交付金額
街路灯修繕	4 基	27,000 円

イ 商業活性化推進事業補助

(ア) 個店整備事業補助

店舗の改修工事等及び備品等（建物と一体で取り付けられる備品、設備等）の購入費の支援を行った。

交付件数 11件 1,965,000円

(イ) 販売促進等共同経営事業補助

商業団体等が共同で実施するイベント等に要する広告宣伝費等の支援を行った。

交付件数 6件 683,000円

(ウ) 空き店舗等活用新規出店支援事業補助

空き店舗・空き家を活用する新規創業者に対し、店舗家賃を支援した。対象期間は、店舗オープンから最大で3年間である。

交付件数	合	計	21件	4,498,000円
	令和2年度から継続		2件	130,000円
	令和3年度から継続		5件	808,000円
	令和4年度から継続		7件	1,890,000円
	令和5年度から		7件	1,670,000円

ウ まちなか交流プラザ管理委託
利用状況

区分	利用件数	利用人数
研修室A	617件	3,180人
研修室B	479件	5,493人
イベントホール	432件	7,527人
計	1,528件	16,200人

(3) 工業振興

ア 高度技術産学連携推進事業

栃木県高度技術産学連携推進協議会への参画

栃木県産業振興センターへ補助金(309,000円)を交付し、当事業の推進に寄与した。

イ 工業関連企業の経営活動支援

新商品、新技術等の開発や導入、販路拡張、競争における優位性の維持など、経営活動を支援し地場産業の振興を促進した。

(7) 販路拡張支援事業補助

地場産業製品及び特産品の販路拡張を図るため宣伝・紹介を行う。

交付先	交付事由	交付金額
鹿沼木工団地協同組合	青空市開催	300,000円
木のまち鹿沼木工祭実行委員会	木のまち鹿沼木工祭開催	300,000円
計	2件	600,000円

(イ) 展示会出展支援事業補助

見本市への出展等の販路拡張に要する経費について助成を行った。

交付先	交付事由	交付金額
KINOMA(星野工業・前田額縁店・楽樹園、マルイテクノによる共同出展)	展示会出展	1,000,000円
計	1件	1,000,000円

(ウ) 特許等出願支援事業

特許権・実用新案権等を出願する中小企業者に対し、その経費の一部を助成することにより、国内・国際競争力の向上と経営基盤の安定化・体質強化を図った。

交付事由	件数	交付金額
特許権出願	4件	718,000円
商標権出願	1件	52,000円
計	5件	770,000円

(エ) デジタルビジネス推進事業

市内事業者のデジタル化を加速することで、ビジネス機会の創出・拡大や生産性向上に繋げ、売上増加・業務効率化といった経営力の向上・強化を図った。

交付事由	件数	交付金額
社内ポータルサイトの構築	4件	1,763,000円
勤怠管理・会計・顧客管理等のデジタル化	4件	1,448,000円
ICT環境整備と社内ネットワーク化	2件	616,000円
ECサイトの構築	2件	865,000円
電話業務効率化、予約情報共有化	2件	1,000,000円
オンライン予約システム導入	1件	223,000円
テレワーク環境整備	1件	500,000円
計	16件	6,415,000円

(4) 鉱業出願地調査

回答日	出願人	出願地	鉱種名	出願種類	出願番号
R5.8.2	旭鉱末株式会社	鹿沼市	金、銀、銅 マンガン鉱、けい石	試掘権 設定願	25 関経出試搬 第20号
R5.8.2	旭鉱末株式会社	鹿沼市 栃木市	マンガン鉱、けい石	試掘権 設定願	23 関経出試搬 第114号
R6.1.10	有限会社 奈佐原建材工業	鹿沼市	けい石	試掘権の 採掘転願	5 関経出採般 第1号
計 3件					

3 金融対策

(1) 金融機関別預託額（現年分）

金融機関	預託額
足利銀行	102,000千円
筑波銀行	14,000千円
鹿沼相互信用金庫	156,000千円
商工中金	10,000千円
栃木銀行	118,000千円
計	400,000千円

(2) 鹿沼市中小企業設備資金

中小事業者の施設の改善と設備の近代化を図るために、必要な融資を行った。
内容は、次のとおりである。

金融機関別融資取扱状況

金融機関	件数	融資額
足利銀行	3件	24,700千円
筑波銀行	0件	0千円
鹿沼相互信用金庫	5件	45,400千円
商工中金	0件	0千円
栃木銀行	2件	16,000千円
計	10件	86,100千円

(3) 鹿沼市中小企業経営安定化資金

中小企業の経営の安定を図るため運転資金の融資を行った。

内容は、次のとおりである。

金融機関別融資取扱状況

金融機関	件数	融資額
足利銀行	14件	91,000千円
筑波銀行	3件	11,000千円
鹿沼相互信用金庫	24件	197,000千円
商工中金	0件	0千円
栃木銀行	15件	94,300千円
計	56件	393,300千円

(4) 鹿沼市中小企業創業資金

創造的活動に取り組む企業家精神旺盛な中小企業者と創業者を支援し、中小企業の振興及び産業構造の高度化を図るために必要な融資を行った。

内容は、次のとおりである。

金融機関別融資取扱状況

金融機関	件数	融資額
足利銀行	0件	0千円
筑波銀行	2件	7,500千円
鹿沼相互信用金庫	1件	3,000千円
商工中金	0件	0千円
栃木銀行	1件	3,000千円
計	4件	13,500千円

(5) 鹿沼市緊急経営対策特別資金

経済の低迷している状況下において、事業資金の不足により経営不安な業況等の緊急を要する企業に対し、経営の安定化を図るために必要な融資を行った。

内容は、次のとおりである。

金融機関別融資取扱状況 ()内はセーフティネット関連

金融機関	件数	融資額	(セーフティネット関連)
足利銀行	0件	0千円	(0件 0千円)
筑波銀行	0件	0千円	(0件 0千円)
鹿沼相互信用金庫	1件	10,000千円	(1件 10,000千円)
商工中金	0件	0千円	(0件 0千円)
栃木銀行	1件	20,000千円	(0件 0千円)
計	2件	30,000千円	(1件 10,000千円)

(6) 鹿沼市小口元気アップ資金

信用保証協会と金融機関とが適切な責任共有を図る責任共有制度の導入による小規模企業者への影響を緩和するため、全国統一保証制度である「小口零細企業保証制度」に基づき、必要な資金の融資を行った。内容は、次のとおりである。

金融機関別融資取扱状況

金融機関	件数	融資額
足利銀行	6件	16,000千円
筑波銀行	2件	4,000千円
鹿沼相互信用金庫	22件	92,100千円
商工中金	0件	0千円
栃木銀行	27件	65,300千円
計	57件	177,400千円

(7) 鹿沼市経営向上借換資金

借換えによる資金繰りの改善をサポートし、中小企業の経営の向上を図るために必要な融資を行った。内容は、次のとおりである。

金融機関別融資取扱状況

金融機関	件数	融資額
足利銀行	0件	0千円
筑波銀行	0件	0千円
鹿沼相互信用金庫	6件	55,760千円
商工中金	0件	0千円
栃木銀行	3件	20,900千円
計	9件	76,660千円

(8) 残債預託

既に貸し付けを行った制度融資に対する残債について預託を行い、制度融資の充実に図った。内容は、次のとおりである。

金融機関別預託額

金融機関	預託額
足利銀行	170,000千円
筑波銀行	25,000千円
鹿沼相互信用金庫	257,000千円
商工中金	0千円
栃木銀行	194,000千円
計	646,000千円

(9) 制度融資保証料補助

信用保証料を軽減し、中小企業の経営の安定と健全な発展を図るため市制度融資利用者に対し保証料補助を行った。内容は、次のとおりである。

区分	件数	補助額
鹿沼市中小企業設備資金	10件	3,031,396円
中小企業経営安定化資金	56件	10,244,979円
鹿沼市中小企業創業資金	4件	297,000円
鹿沼市緊急経営対策特別資金	2件	1,243,550円
鹿沼市小口元気アップ資金	56件	5,667,491円
経営向上借換資金	9件	2,152,643円
計	137件	22,637,059円

(10) 経営指導

制度融資利用者の経営上の問題点を明らかにし、適切な助言・指導を行い企業体質の強化を図った。

期 間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

診断士 矢口 季男

件 数 6件

(11) 鹿沼市中小企業融資振興会

制度融資の斡旋・指導を行い金融の円滑化を推進するために、鹿沼市中小企業融資振興会を開催した。

4 勤労者対策

(1) 勤労者福祉事業

ア 勤労者育成

勤労者の労働環境の改善と生活の安定を図るため、鹿沼地区労働団体に補助金100,000円を交付した。

イ 勤労者福祉共済対策事業

勤労者福祉共済会は、中小企業の福利厚生事業を補助するため、鹿沼市、事業主及び従業員が一体となり、中小企業勤労者の福祉向上を図るとともに、雇用の安定、中小企業の振興を目的に各種事業を行った。その管理運営費として補助金9,700,000円を交付した。

(ア) 会員募集活動

訪問勧誘活動、会報紙掲載による「会員紹介キャンペーン」の実施、市広報紙等による加入促進記事掲載、会員事業所による紹介等

(イ) 広報紙の発行

フレンドリーかめま6回、ガイドブックの発行

(ロ) 給付事業 結婚祝金・傷病見舞金等

(エ) 福利事業 宿泊施設利用助成、日帰り旅行助成、公演・施設チケット斡旋、公演チケット助成、スキーリフト券利用助成、さつきマラソン参加助成、生涯学習講座受講助成、バスツアー・レクリエーション

(オ) 厚生事業 人間ドック等助成、健康補助品(補充薬、健康器具等)の配布

(カ) 加入状況 (令和6年3月末現在)

事業所数 417事業所

会員数 1,298名

ウ 企業内の子育て支援

市民部において実施している「イクボスカめま宣言」を市内事業所に周知することで、仕事と子育ての両立など、事業所による働く環境の見直しや改善を推進し、ワークライフバランスの向上を図っている。

エ 中小企業退職金共済制度加入促進事業

中小企業の従業員の退職金共済制度加入に必要な経費の一部を補助することにより、中小企業における従業員の福祉増進及び雇用の安定を図った。

補助事業所 58社

補助金額 1,824,000円

(2) 労働力確保事業

ア 市内事業所の労働力確保を図り、働き方改革等を促進するため、各種事業を行った。

(ア) 栃木労働局と締結した「鹿沼市雇用対策に関する協定書」に基づき設立した「鹿沼市雇用対策協定運営協議会」において、雇用確保推進事業について協働で実施した。

(イ) 雇用対策推進事業の実施

「鹿沼市雇用・移住・定住促進協議会」において雇用対策事業を実施した。

実施日	事業名	事業実績
R5.10.19	合同企業説明会 in かぬま	参加企業 20社 参加人数 14名 内定者 0名
R5.11.17	働き方改革・経営支援セミナー	参加企業 6社
R6.2.22	ミニ合同面接会 in かぬま（製造業編）	参加企業 8社 参加人数 3名 内定者 0名

イ 鹿沼地区雇用協会活動の促進

雇用に関する情報の提供、雇用の促進、労働力の確保を図るため、雇用協会へ助成し、活動の促進を図った。

ウ 技能者の養成援助

(ア) 鹿沼共同高等産業技術学校

職業訓練センター内に設置されている鹿沼共同高等産業技術学校運営会に対し、2,381,400円の補助を行い、職業訓練生15名の技能養成と、優秀な卒業生への市長賞贈呈等の事業を支援した。

令和6年3月時点での訓練生の内訳

	木造建築科	建築板金科	建築設計科	合計
1年生	1名	2名	3名	6名
2年生	1名	2名	3名	6名
3年生	3名			3名
計	5名	4名	6名	15名

(イ) 鹿沼市職業訓練センター

鹿沼地域職業訓練センターを、平成23年3月に（独）雇用・能力開発機構から無償譲渡を受け、平成23年度から市の施設として管理している。

鹿沼共同高等産業技術学校運営会に7,334,000円で管理を委託した。

5 陸砂利及び採石の採取

陸砂利・岩石採取申請許認可状況

採取区分	申請件数(件)	認可件数(件)	認可面積(m ²)
陸砂利	2件	4件	18,782 m ²
岩石	0件	6件	2,201,799 m ²

※認可件数には、前年度までの認可件数も含む。

6 特定計量器の定期検査

事業所、公共施設等における取引や証明等の計量行為の適正化を図るために行われる。

2年に一度検査を実施。（本市では偶数年に実施）

事前調査通知 - 件

検査実施日通知 - 件

検査状況 - 日間、- 件（未受検 - 件、受検率 - %）

7 物価高騰対策関連で実施した経済支援

(1) 鹿沼市物価高騰対策経営強化補助金

物価高騰対策のため、省エネ性能の高いエアコン、冷蔵庫、LED照明への切り替え、生ごみ処理機の購入補助を行うことで、当該事業者の事業継続、または経営強化を支援する。

補助率 対象経費の1/2以内
 補助上限 30万円
 交付決定数 31件 7,946,000円

(2) プレミアム付き商品券発行事業への補助(実施主体 鹿沼商工会議所、栗野商工会)

コロナ禍における地域経済活性化のため、消費喚起による事業者支援を目的に行われた商品券発行事業に対し、プレミアム分及び換金手数料分を補助した。

	鹿沼商工会議所	栗野商工会
販売額	5億円	3千万円
補助額	プレミアム分 99,613,000円 換金手数料 17,930,430円	プレミアム分 5,985,000円 換金手数料 3,327,360円
利用期間	R5.9.27~R6.1.31	R5.9.27~R6.3.3
販売実績	600,000千円	36,000千円

(3) 運送事業者原油価格高騰対策支援金

原油価格の高騰の影響を受けた運送事業者等に対し燃料油高騰分の一部を支援。

支援額 1台あたり5,000円 1事業者あたり250千円を上限
 交付決定 41社574台分 2,870,000円

(4) 宅配ボックス購入補助

2024年問題に対する支援策として、特に宅配業者の再配達による人的・時間的・金銭的負担を軽減するため、市民が宅配ボックスを購入した際に補助金を交付。

補助率 対象経費の1/2以内
 補助上限 2万円
 交付決定数 187件 2,300,300円

8 企業の個社支援

(1) 企業支援センター運営協議会の整備

本市における地域経済の好循環を実現するため、市内に立地し、成長意欲のある企業に対し、成長及び自走化に向けた支援を実施することを目的とし、鹿沼市、鹿沼商工会議所、栗野商工会、鹿沼相互信用金庫の4者で「鹿沼市企業支援センター運営協議会」を組織した。

(2) 個別企業支援

企業訪問を通じて企業のニーズ把握と支援制度の活用支援(橋渡しを含む。)を実施した。

ア 訪問数 延べ107社
 イ 支援件数 3件

- (3) 関東経済産業局官民合同企業支援チームとの協働による伴走型支援事業
地域の中核企業の成長を促す事による地域経済活性化を目的とした事業の実施地域に申請し採択。事業実施に当たり、支援ノウハウ蓄積を目的として、企業支援センター運営協議会も参画した。

支援数 5社（内、3社支援終了）

- (4) 企業のデジタル化促進のための伴走型支援

株式会社マツヤ（鹿沼市緑町1丁目）への委託事業として、企業のデジタルリテラシー向上のための専門家派遣、伴走型支援を実施し、支援企業のDX・デジタル化を促進した。

支援数 4社（有）大関種苗園、（株）スズキプレシオン、（株）鹿沼梱包運輸、五月女建設（株）